

学校だより

柏大樹

発行
紋別市立渚滑中学校
令和5年4月25日
第1号



学校 HP

風雪に耐え、力強く成長する柏大樹のように、私たちが堂々と心豊かに生きていこう

校長 久保大輔

よろしく願いいたします

この度、国立日高青少年自然の家から着任いたしました。これまで、私立高校、日高・胆振管内の中学校で保健体育の教諭、また、北海道教育委員会の社会教育主事として、子供たちの教育に努めてまいりました。この度は、渚滑中学校に着任することができ、とても嬉しく思います。どうぞよろしく願いいたします。

さて本校は、特認校として市内からの生徒を受け入れ、少人数指導の特性を活かしたきめ細やかな教育に取り組んでおります。今後も、地域や保護者の皆様と共に、子供たちの健全育成に取り組んで参りますので、本校教育へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

新年度がスタートしました

本校では、4月6日に令和5年度始業式及び入学式を行いました。8名の新入生を迎え、2年生8名、3年生13名、教職員19名で新年度がスタートしております。私から生徒に次のことをお伝えしました。

結果は修正できない。それまでの取組において自分自身の力で修正していこう。

誰にでもうまくいかないときがあります。そんなときには、教職員が寄り添い、仲間が応援してくれます。失敗を気にすることなく、転んでも何度でも自分の力で立ち上がり、修復しながら最後まで頑張り抜いてくれることを願っております。

夢を描き、目標を立て、目を背けず、自分の生き方に迷わずに歩いていこう。

めざすべきゴールがあり、ゴールまでの道のりがわかっているからこそゴールに辿り着けます。自分の進むべき道は自分で選択し決めるもの。めざすべき目標に向かって迷うことなく歩いてほしいと願っております。

人との出会いや、つながりを大切に、人と支え合って生きていこう。

学校は社会で生きる力を身に付けるところです。社会は、人と人との関わりで成り立っています。これまで出会った人、これから出会う人を大切にして、出会った人たちと支え合いながら歩いてほしいと願っております。

令和5年度学校経営

令和5年度の学校経営につきましては、次頁に掲載しております「学校経営グランドデザイン」をご覧ください。私たち全教職員は、令和5年度重点目標「いきいきと学び、仲間と共に高め合う生徒の育成」をめざし、チームとして常に学び続けてまいります。そして、生徒一人一人の夢や希望が実現できる「渚滑中学校」を創り上げることができるよう、家庭・地域との連携を一層密にし、活力ある教育活動を展開してまいります。今後、ご家庭におかれましても、心配なことがございましたら、ご遠慮なくご連絡をいただければと思います。保護者、地域の皆様の暖かいご支援・ご協力をどうぞよろしく願いいたします。



校訓 柏大樹

学校教育目標

より良く『生きる力』を育てる

指標 自主…自ら高め鍛える生徒 自立…自立する生徒 共生…心豊かな生徒

今年度の重点目標

いきいきと学び、仲間と共に高め合う生徒の育成

目指す生徒像

- 1 夢や目標をもち、その実現に向けて意欲的に学ぶ生徒
- 2 仲間と協力し、共に高め合うことができる生徒
- 3 自信をもって、自分の思いや考えを表現できる生徒

育成すべき資質・能力

- 1 主体的に学ぶ力
- 2 人と関わる力
- 3 自分の思いや考えを表現できる力

経営の重点

チームの進
渚滑の推

- 1 子どもに寄り添い、生徒の挑戦を後押しする体制の充実
(生徒とのふれあい活動、支援体制の共有)
- 2 個に応じた指導の充実と教職員の実践的指導力の向上
(校内研修を核とした授業改善、自己研修の充実)
- 3 子どもの成長を支える三者の連携体制の充実
(連携体制の充実、学習・生活習慣の確立)

3つの「あ」の
実践

4つの具体的な取組

1 信頼に応える学校づくりの推進

- 学校運営協議会を中心とした学校改善の充実
- 家庭や関係機関との連携による支援体制の充実
- 校務運営委員会を核としたカリキュラム・マネジメントの推進
- 教職員の資質・能力の向上を目指した研修の推進

2 確かな学力を育成する教育の推進

- 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた校内研修の推進
- 特別支援委員会を核とした個別支援体制の充実
- ICT機器を有効に活用した教育活動の充実
- 検証改善サイクルに基づいた授業改善の推進

3 豊かな心や健やかな体を育成する教育の推進

- 日常のふれあい活動と教育相談の充実
- 「ほめ、認める」指導による自己有用感の涵養
- 発達段階に応じたキャリア教育の推進
- 「考え、議論する」道徳の推進と授業公開

4 教育環境の整備

- 主体的な教育活動を支える教材・ICT機器の活用
- 「教師は最大の教育環境」との意識のもと、子どもを支える人的環境の充実（働き方改革の推進）
- 危機管理マニュアルに基づく実践的訓練の実施
- 校舎・校地・施設設備の点検整備、有効活用

「チーム渚滑」9年間で目指す児童・生徒像

未来に夢と希望を抱き、その実現に向かってたくましく歩み続ける子ども

令和5年度 渚滑中学校転入職員の紹介

今年度新たに8名の職員が転入いたしましたので、ご紹介いたします。



校長 久保 大輔
(くぼだいすけ)
国立日高青少年
自然の家より



教諭 畠山 稔
(はたけやまみのる)
清里町立
清里中学校より
■特別支援学級



教諭 小林 範久
(こばやし のりひさ)
遠軽町立
南中学校より
■1学年副担任
■保健体育



教諭 植野 翔也
(うえのしょうや)
北見市立
端野中学校より
■特別支援学級



養護教諭 高山千穂
(たかやまちはほ)
滝上町立
滝上小学校より



教諭 堤 勇樹
(つつみゆうき)
紋別市立
紋別中学校より
■特別支援学級



支援員 浦野 歩
(うらのあゆみ)



公務補 山本信雄
(やまもとのぶお)

令和5年度 入学式・対面式

4月6日(木)に令和5年度入学式、14日(金)には対面式が行われました。対面式では上級生たちが、学校行事や部活動についてわかりやすく説明してくれました。最後は交流シクで新入生たちも楽しんでいました。



今年の小中合同運動会は、6月3日(土)の予定です。詳しいことが決まり次第お知らせしていきます。

5月行事予定

1日	月	開校記念日
2日	火	教育支援アドバイザー来校
3日	水	憲法記念日
4日	木	みどりの日
5日	金	こどもの日
8日	月	全国学調英語「話すこと」 校務運営委員会
9日	火	避難訓練 グラウンド設計
10日	水	司書来校 移動図書館 分掌部会
11日	木	尿検査(1次)
15日	月	専門委員会
16日	火	特別支援委員会
17日	水	司書来校
18日	木	職員会議
19日	金	ICT 支援員来校
23日	月	校内研修日
24日	水	司書来校 SC 来校
31日	火	運動会総練習 司書来校 移動図書館 耳鼻科検診

北海道立特別支援教育センター

令和5年度（2023年度）巡回教育相談のご案内（保護者用）

北海道立特別支援教育センター（以下「特セン」という。）の
所員が各地域に伺い、教育相談を行います。

相談の内容

- ①就学する際の学びの場※について
 - ②学びの場の変更について
 - ③学校や家庭における適切な支援の在り方について
- ※小・中学校等の通常の学級、通級による指導、特別支援学級又は特別支援学校のことを指します。

相談の流れ（相談時間90分間程度）

- ①保護者から、家庭や幼稚園、学校等における生活や学習の様子を伺います。
- ②お子さんに所員が直接関わることで、発達の状態を適切に把握します。
※心理検査等を活用することがあります。
- ③主訴に応じて助言します。

Q&A

- Q 巡回教育相談で、子供の学びの場が決まるのですか？
A 違います。巡回教育相談では、保護者が就学先等を検討するために必要な助言をします。就学先は、本人・保護者の意向を踏まえて市町村教育委員会が決定します。
- Q 相談の結果は、学校や教育委員会に伝わるのですか？
A 教育相談で得た個人情報、保護者の許可なく学校や教育委員会に伝えることはありません。
- Q 今回の機会のほかに、特センの教育相談を受ける機会はありますか？
A 所員が各地域に伺うのは一年に一度です。その他に、来所教育相談及び電話・メール教育相談も行っています。

● 申込方法

- 関係機関を通して紋別市教育委員会へ5月15日（月）までにお申込みください。
※申込みが多い場合、相談が受けられないことがあります。
※相談は、必ず子供と保護者が一緒に出席してください。

● 紋別市における日時と会場

- 日時：令和5年（2023年）7月18日（火）～7月21日（金）
- 会場：紋別市文化会館（紋別市幸町3丁目1番8号）

● 巡回教育相談の申込みに関するお問合せ先

紋別市教育委員会 担当（寺部）
電話 0158-24-2111（内線416）

担任または教頭にお申し出ください。
TEL 23-9300

